AI-App by AI Studio 利用規約

AI-App by AI Studio 利用規約（以下「本規約」といいます。）には、セーフィー株式会社（以下「当社」といいます。）が提供する本サービス（第 1 条に定義）のご利用にあたり、登録ユーザーの皆様に遵守していただかなければならない事項及び当社と登録ユーザーの皆様との間の権利義務関係が定められています。当該サービスを登録ユーザーとしてご利用になる方は、本規約に同意する前に、必ず全文お読み下さいますようお願いいたします。

第1条　適用

1. 本規約は、当社が提供する「Safie PRO」という名称のクラウド型レコーディングサービス（Safie サービス利用規約(https://safie.link/about/terms-of-service)に定めるサービスをいい、以下「Safie PRO」といいます。）のオプションサービスであり、「AI-App」の名称を冠して当社が提供する AI アプリケーションサービスのうち、本規約が適用されるものとして当社が別途定めるサービス（以下、「本サービス」といいます。）の利用について、他に登録ユーザーと当社間に別段の合意がない限り適用されます。
2. 登録ユーザーは、本サービスの利用にあたり、本規約のほか、Safie サービス利用規約にも同意するものとします。本サービスについても、本規約や個別契約（第 3 条に定義）等で当社が別段の定めをしない限り、Safie サービス利用規約の内容が Safie PRO と同様に適用されます。
3. 本規約の内容と Safie サービス利用規約の内容が異なる場合は本規約が優先します。

第2条　定義

本規約に定めのない用語の定義については、Safie サービス利用規約の定めに従うものとします。

第3条　本サービスの利用申込み

本サービスの利用を希望する登録ユーザーは、本規約に同意の上、当社が定める手順に従い、本サービスの利用申込みをするものとします。かかる利用申込みを当社が承認することにより、登録ユーザーと当社との間に本規約及び当該利用申込みの内容に従った個別の本サービス利用契約（以下「個別契約」といいます。）が成立するものとします。なお、当該利用申込み時に本規約と異なる定めを登録ユーザーと当社が行った場合は、その異なる部分については当該利用申込み時の定めに従うものとします。

第4条　本サービスの提供

1. 本規約が適用される、各種 AI アプリケーションサービスの内容の詳細は、当社が別途定める資料等に記載するものとします。
2. 本サービスは、Safie PRO のオプションサービスとして、有償で提供されるサービスです。利用料金、利用期間その他の具体的な利用条件は、個別契約に定めるところによります。

第5条　本サービスの停止等

1. 当社は、Safie サービス利用規約第 6 条（本サービスの停止等）第 1 項各号のいずれかに該当する場合のほか、以下の各号のいずれかに該当する場合には、登録ユーザーに事前に通知することなく、本サービスの提供の全部又は一部を停止又は中断することができるものとします。
   (1) 当社の AI 開発環境「Safie AI Studio」その他本サービスの提供に必要なシステムの点検若しくは保守作業を定期的若しくは緊急に行う場合、又はこれらに障害その他の不具合が生じた場合
   (2) Safie PRO の利用の停止又は中断その他の事由により、本サービスの提供に必要な映像データを取得できない場合
   (3) AI の検知精度その他本サービスの品質又は安全に問題が生じ、又は生じるおそれがあると当社が判断した場合
   (4) 法令又は行政機関の要請等により、本サービスの提供が困難となった場合
2. 当社は、登録ユーザーに予告することなく、本サービスの一部又は全部の機能の仕様を変更し、又は使用を制限することがあります。
3. 当社は、当社の都合により、登録ユーザーに対して 1 ヶ月前までに通知することにより、本サービスの提供を終了することができます。本サービスの提供の終了日をもって、すべての個別契約は終了します。
4. 当社は、本条に基づき当社が行った措置により登録ユーザーに生じた損害について、当社に故意又は重過失のある場合を除き、一切の責任を負いません。

第6条　保証

1. 登録ユーザーは、Safie PRO 及び本サービスの利用に際し、個人情報保護法等を遵守し、個人情報を適切に取扱うとともに、適切な安全管理措置を採用及び運用することを表明し保証します。
2. 登録ユーザーは、Safie PRO 及び本サービスの利用に際し、第三者の人格権を侵害しないことを表明し保証します。
3. 当社は、登録ユーザーが、Safie PRO 及び本サービスの利用に関して個人情報保護法等を遵守するに際して、当社が必要と認める支援を行うこととします。

第7条　保証の否認及び免責

1. 本サービスにおける AI の検知結果（本規約が適用される、各種 AI アプリケーションサービスごとの検知対象に関する検知結果を含みます。）等には、誤検知・検知漏れ・不正確な情報が含まれる場合があり、当社は、検知結果等の完全性、真実性、正確性、最新性等を保証しません。登録ユーザーは、検知結果に基づいて何らかの判断又は行動を行う場合には、検知結果のみに依拠せず、あらかじめ、元となる映像データその他の情報について、必ず人による確認を行うものとします。本サービスは、人の生命・身体の安全の確保及び財産その他の権利利益の保護を保証するものではなく、登録ユーザーは自己の責任において本サービスを利用するものとします。

2. 登録ユーザーは、前項に定めるほか、対応ハードウェアその他の本サービスの利用に供される装置、ソフトウェア又は通信網の瑕疵、障害、動作不良若しくは不具合、本サービスの提供に必要な外部サービスの障害（Safie サービス利用規約第 13 条（保証の否認及び免責）に定める事由を含みます。）、撮影環境又は検知対象の性質若しくは状況により検知対象が検知可能な態様で映像データに映らないこと、及び登録ユーザーによる対応ハードウェア又は本サービスの設定の内容その他の事由により、検知対象の検知漏れ、誤検知、検知の遅延又は通知の不達等（以下「検知漏れ等」と総称します。）が生じ得ることを認識し、了承するものとします。
3. 登録ユーザーは、前二項に定めるほか、映像データ又は検知結果の表示、閲覧又は操作の用に供される機能又は画面の瑕疵、障害、動作不良又は不具合により、検知結果の全部又は一部を閲覧できず、又は通知を受けられない場合があることを認識し、了承するものとします。
4. 次項に定める場合を除き、本規約の他の定めにかかわらず、当社は、当社の帰責事由により本サービスに関連して登録ユーザーに損害を与えた場合、次の各号に定める範囲でのみ、その損害を賠償する責任を負います。
   (1) 当社の故意又は重過失による場合：当該損害の全額
   (2) 当社の軽過失による場合：現実かつ直接に生じた通常の損害（特別損害、逸失利益、事業機会の喪失その他の間接的な損害及び弁護士費用を除きます。）の範囲内とし、かつ、損害の事由が生じた時点から遡って過去 3 ヶ月間の期間に当社が登録ユーザーから現実に受領した本サービスの利用料金の総額を上限とします。
5. 前項の規定にかかわらず、登録ユーザーが法人である場合又は個人が事業として若しくは事業のために本サービスを利用する場合には、当社に故意又は重過失のある場合を除き、本サービスに関連して当該登録ユーザーに生じた損害について、当社は一切の責任を負いません。なお、当社が損害を賠償する場合は、損害の事由が生じた時点から遡って過去 3 ヶ月間の期間に当社が登録ユーザーから現実に受領した本サービスの利用料金の総額を上限とします。

第8条　映像データの取扱い

1. 当社は、登録ユーザーが本サービスを利用中に取得した映像データを、本サービスの新規開発、機能向上・改善、精度検証等の目的で利用することができます。上記利用を希望しない場合は、対応ハードウェアごとに、当該対応ハードウェアのオーナーアカウント（対応ハードウェアの管理者（オーナー）として登録されているアカウントをいい、当社が提供する管理ツール「Safie Manager」を利用する場合は、全体管理者の権限が付与されているアカウントをいいます。）から、本サービスの設定画面上で、当該対応ハードウェアに係る映像データの本項に定める目的での利用を停止する設定（以下「オプトアウト設定」といいます。）を行ってください。当社は、当該オプトアウト設定の時点以後に当該対応ハードウェアを通じて取得された映像データを、本項に定める目的で新たに利用しないものとします。ただし、当該オプトアウト設定の時点までに取得された映像データ及び当該時点までに映像

データを用いて作出された当社成果（第 9 条（当社成果の取扱い）第 1 項に定義します。）の利用は、妨げられないものとします。

2. 登録ユーザーは、当社に対し、以下の各号について表明し、保証します。
   (1) 映像データを、適法かつ適切な方法によって取得したこと
   (2) 映像データに関し、その生成、取得や提供等について、個人情報保護法に定められている手続き（当社のような外部事業者に提供することを含めた適切な利用目的の通知・公表を含みます。）を履践していること

第9条　当社成果の取扱い

1. 当社が、第 8 条（映像データの取扱い）第 1 項に基づき映像データを用いて作出した成果及びデータ（学習用データセット、AI モデル等を含みます。以下、「当社成果」といいます。）に関する知的財産権の一切は、当社に帰属します。
2. 当社は、当社成果を何ら制限なく自由に利用できるものとします。
3. 当社は、登録ユーザーに対し、当社成果を開示する義務を負いません。

第10条　委託

当社は、本サービスに関する業務の一部又は全部を第三者に委託することができます。この場合、当社は、責任をもって委託先を管理するものとします。

第11条　解除等

1. 登録ユーザーが以下の各号のいずれかの事由に該当する場合、当社は、事前に通知又は催告することなく、登録ユーザーについて本サービスの利用を一時的に停止し、又は直ちに個別契約を解除することができます。
   (1) Safie サービス利用規約若しくは本規約のいずれかの条項又は個別契約に違反し、当社が相当の期間を定めて是正を催告したにもかかわらず、当該期間内に是正されない場合（是正が不能な場合又は緊急やむを得ない場合には、催告を要しません。）
   (2) 利用料金その他の本サービスに関し当社に対して負担する債務の支払を怠り、当社が相当の期間を定めて是正を催告したにもかかわらず、当該期間内に支払いがされない場合
   (3) 当社に提供した情報に虚偽の事実があることが判明した場合
   (4) 当社、他の登録ユーザー、外部事業者その他の第三者に損害を生じさせるおそれのある目的又は方法で本サービスを利用した、又は利用しようとした場合
   (5) 手段の如何を問わず、本サービスの運営を妨害した場合
   (6) 支払停止若しくは支払不能となり、又は破産手続開始、民事再生手続開始、会社更生手続開始、特別清算開始若しくはこれらに類する手続の開始の申立てがあった場合
   (7) 自ら振出し、若しくは引受けた手形若しくは小切手につき、不渡りの処分を受けた場合、又は手形交換所の取引停止処分その他これに類する措置を受けた場合
   (8) 差押、仮差押、個別契約に関する仮処分、強制執行又は競売の申立てがあった場合
   (9) 租税公課の滞納処分を受けた場合
   (10) 死亡した場合又は後見開始、保佐開始若しくは補助開始の審判を受けた場合

(11) 3 ヶ月以上本サービスの利用がなく、当社からの連絡に対して応答がない場合
(12) 第 12 条（反社会的勢力等への対応）各号のいずれかに該当する場合
(13) その他、本サービスの利用継続が適当でないと当社が合理的に判断した場合

2. 理由の如何を問わず、登録ユーザーの登録が取り消され、又は登録ユーザーと当社との間の Safie PRO の利用契約が終了した場合には、個別契約も当然に終了するものとします。
3. 登録ユーザーが本条第 1 項各号のいずれかの事由に該当した場合、登録ユーザーは、当社に対して負っている債務の一切について当然に期限の利益を失い、直ちに当社に対して当該債務の支払を行わなければなりません。
4. 当社は、本条に基づき当社が行った行為により登録ユーザーに生じた損害について、当社に故意又は重過失のある場合を除き、一切の責任を負いません。
5. 個別契約の解除は、解除事由に該当した当事者への損害賠償請求を妨げないものとします。

第12条　反社会的勢力等への対応

登録ユーザー又は当社は、相手方が次の各号のいずれかに該当する場合、個別契約の締結を拒絶し、又は何らの催告を要することなく直ちに個別契約を解除することができます。

(1) 反社会的勢力等（暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団員又は暴力団準構成員でなくなった日から 5 年を経過しない者、暴力団関係企業、総会屋、社会運動等標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団その他暴力、威力又は詐欺的手法を使用して経済的利益を追求する集団又は個人を意味します。以下同じ。）であると判断したとき
(2) 取引に関して脅迫的な言動又は暴力を用いたとき、若しくは相手方の信用を毀損し業務を妨害したとき
(3) 相手方の従業員その他の関係者に対し、暴力的要求行為を行い、あるいは不当な負担を要求したとき

第13条　利用規約等の変更

1. 当社は、本サービスの内容を自由に変更できるものとします。
2. 当社は、必要に応じて本規約の全部又は一部を変更する場合があります。この際、変更が、登録ユーザーの一般の利益に適合し、又は、変更が、本規約の目的に反せず、変更の必要性及び変更後の内容の相当性が認められる場合には、変更にかかる効力発生日の 2 週間以上前までに、変更後の本規約及び効力発生時期を登録ユーザーにメール又はウェブサイト等で周知することで本規約を変更します。
3. 本規約の変更が前項の要件を満たさない場合には、変更後の本規約について、変更箇所を示した上で、再度、登録ユーザーの個別の同意を得ることとします。
4. 本規約が変更された場合、変更前に締結された個別契約にも変更後の本規約が適用されるものとします。

第14条　権利義務の譲渡等

1. 登録ユーザーは、当社の書面による事前の承諾なく、本サービス利用契約上の地位又は本規約に基づく権利若しくは義務につき、第三者に対し、譲渡、移転、担保設定、その他の処分をす

ることはできません。

2. 当社が本サービスに係る事業を他社に譲渡した場合には、当該事業譲渡に伴い本サービス利用契約上の地位、本規約に基づく権利及び義務並びに登録ユーザーの利用者情報その他の顧客情報を当該事業譲渡の譲受人に譲渡することができるものとし、登録ユーザーは、かかる譲渡につき本項において予め同意したものとします。なお、本項に定める事業譲渡には、通常の事業譲渡のみならず、会社分割その他事業が移転するあらゆる場合を含むものとします。

第15条　完全合意

本規約は、本規約に含まれる事項に関する当社と登録ユーザーとの完全な合意を構成し、口頭又は書面を問わず、本規約に含まれる事項に関する当社と登録ユーザーとの事前の合意、表明及び了解に優先します。

第16条　分離可能性

本規約のいずれかの条項又はその一部が、消費者契約法その他の法令等により無効又は執行不能と判断された場合であっても、本規約の残りの規定及び一部が無効又は執行不能と判断された規定の残りの部分は、継続して完全に効力を有し、当社並びに登録ユーザーは、当該無効若しくは執行不能の条項又は部分を適法とし、執行力を持たせるために必要な範囲で修正し、当該無効若しくは執行不能な条項又は部分の趣旨並びに法律的及び経済的に同等の効果を確保できるように努めるものとします。

第17条　存続規定

第 4 条（本サービスの提供）第 2 項（登録ユーザーに未払いの利用料金がある場合に限ります。）、第 5 条（本サービスの停止等）第 4 項、第 6 条（保証）第 1 項及び第 2 項、第 7 条（保証の否認及び免責）、第 8 条（映像データの取扱い）、第 9 条（当社成果の取扱い）、第 11 条（解除等）第 3 項から第 5 項まで、並びに第 14 条（権利義務の譲渡等）から第 19 条（協議解決）までの規定は、理由の如何を問わず、個別契約の終了後も有効に存続するものとします。

第18条　準拠法及び管轄裁判所

本規約の準拠法は日本法とし、本規約に起因し又は関連する一切の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第19条　協議解決

登録ユーザー及び当社は、本規約に定めのない事項又は本規約の解釈に疑義が生じた場合には、互いに信義誠実の原則に従って協議の上速やかに解決を図るものとします。

【2026 年 7 月 27 日制定】
【2026 年 11 月 12 日改定】